

## 式の計算 文字式の利用

500 円、100 円、50 円の 3 種類の硬貨<sup>こうか</sup>がある。これら 3 種類の硬貨については、500 円硬貨 4 枚の重さと 50 円硬貨 7 枚の重さは等しく、100 円硬貨 5 枚の重さと 50 円硬貨 6 枚の重さは等しい関係があった。次の問いに答えなさい。ただし、50 円硬貨 1 枚の重さを  $ag$  とする。

(1) 500 円硬貨 1 枚を 100 円硬貨に<sup>りょうがえ</sup>両替する。そのとき、重さはどれだけ増えるか、 $a$ を使って表しなさい。

(2) 3 種類の硬貨の中から、何枚か取り出して合計金額を 1350 円にする。このとき、硬貨の重さの合計が、最も重い場合は、最も軽い場合の何倍か、求めなさい。

(兵庫)

# 式の計算 文字式の利用 解答

(1)  $\frac{17}{4}a$  (g)

(2)  $\frac{10}{3}$ 倍

## ●ポイントの確認

ヒロ：この問題で試されているのは主に次の二点。

- 比を使いこなせるか？
- 式の意味が把握<sup>はあく</sup>できているか？